



発達障害者への 豊かな支援を目指して

～効果的で根拠に基づいた指導・支援の方策～

国連において毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー (WAAD)」とすることが定められました。

2007年に国連によって4月2日が「世界自閉症啓発デー」に定められたのを機に、わが国では、政府および関係団体で、4月2日からの一週間を「発達障害啓発週間」と定め、発達障害について広く国民の皆さまに理解と支援を呼びかけることになりました。

日本発達障害ネットワーク(JDDネット)では、この発達障害啓発週間に、「発達障害の支援を考える議員連盟」をはじめとする関連団体や国及び地方公共団体と連携し、全国各地の発達障害のある人やその家族・支援者の皆様に呼びかけ、各種のイベント等を予定しています。

その一環として関西地区では、4月4日(日)に神戸市において公開フォーラムの開催を企画いたしました。

2005年4月に施行された発達障害者支援法をきっかけに、発達障害のある人への理解は大きく広がり始めました。しかし発達障害のある子どもや成人に対して、どのような指導・支援の方策が効果的なのか、については、いまだに十分なコンセンサスが得られていない状況です。

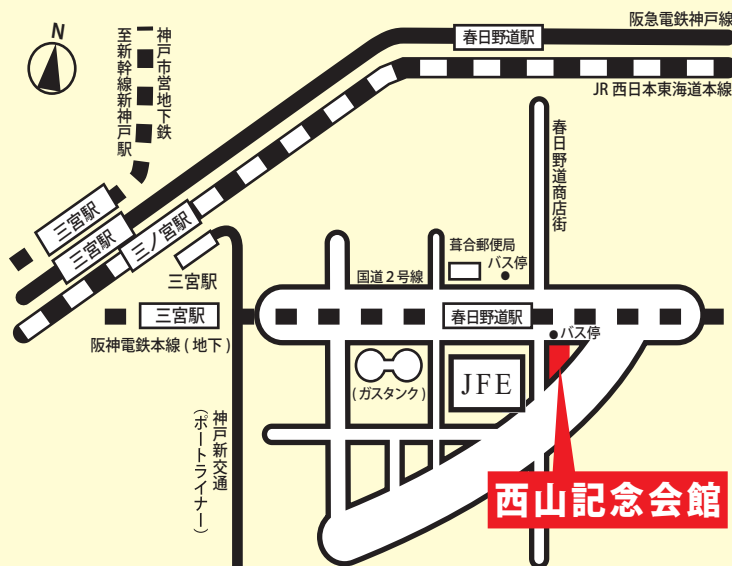
そこで本フォーラムでは「発達障害者への豊かな支援を目指して～効果的で根拠に基づいた指導・支援の方策～」と題して、「効果的な支援」とは何か、について理解を深める機会としたいと思います。これにより、発達障害のある人への豊かな支援が一層広がることを期待しています。

日時：2010年4月4日(日)
10:30-16:30 (開場10:00)

会場：西山記念会館
神戸市中央区脇浜町3丁目4番16号
TEL078-221-1746 FAX078-232-5231

参加費：JDDネット会員団体会員 3000円
一般 4000円

定員：700名



発達障害者への豊かな支援を目指して

～効果的で根拠に基づいた指導・支援の方策～

プログラム

- 10:30 - 10:45 「発達障害啓発週間の意義」
内藤 孝子 (JDDネット協議員 NPO法人全国LD親の会理事長)
- 10:45 - 12:00 講演「発達障害者の豊かなコミュニケーションを目指して」
竹田 契一 (JDDネット理事 一般財団法人特別支援教育士資格認定協会 理事長)
- 12:00 - 13:00 休憩
- 13:00 - 15:00 パネルディスカッション
「発達障害者への効果的で根拠に基づいた支援って何？」
司会 柘植 雅義 (JDDネット理事 兵庫教育大学大学院教授)
話題提供(1)「ABA (応用行動分析)に基づく早期家庭療育の成果」
藤坂 龍司 (JDDネット理事 NPO法人つみきの会 代表)
話題提供(2)「ソーシャルスキルトレーニング(SST)の実際」
小貫 悟 (明星大学 准教授)
- 15:00 - 15:15 休憩
- 15:15 - 16:30 小・中学校教員有志による
「学校・家庭できる発達障害児へのよいかかわり方」～寸劇を通して～
コーディネーター
竹田 契一 (JDDネット理事 一般財団法人特別支援教育士資格認定協会 理事長)

申込方法

郵便局に備え付けの振込用紙に必要事項をご記入の上、下記の郵便振替口座に所定の金額をお振込みください。

口座記号番号：00970-5-192038 加入者名：特定非営利活動法人 つみきの会

振込金額：一般 4000円 JDDネット会員団体会員 3000円 (振込手数料は各自ご負担下さい)

記入事項：通信欄に「JDDネット公開フォーラム参加希望」と書き、会員団体の会員の場合は所属団体名もご記入下さい。
また依頼人欄に ①住所 ②氏名 ③電話番号 をご記入下さい。

締切り：3月20日